

# 消防学校だより

令和5年11・12月号

発行年月日 令和5年12月26日  
発行 宮崎県消防学校

## 消防団員特別研修

### オフロードバイク取扱い研修

11月27日(月)、県内の消防団バイク隊に所属する団員を対象に、オフロードバイク取扱い研修を行い、県内消防団から9名が入校しました。

宮崎県交通安全協会 佐藤 定光 氏(元県警交通機動隊)を講師に迎え、「オフロードバイクとは・・・」という基本的事項、車体特性やオフロード走行の注意点及び走行方法を座学で学んだ後に、屋外訓練場で乗車姿勢、基本動作及び急発進や急制動、障害物走行など充実した訓練を行いました。

講師の指導により、各団員、基本技術の習得及び操作向上を図る事が出来ました。

講義



基本走行



悪路走行



## 第19期危険物科(入校)

12月18日(月)、第19期危険物科に県内消防本部より15名の職員が入校しました。

消防法で定める危険物については、貯蔵・取扱い及び運搬において保安上の規制を行うことにより火災による被害を軽減する事とされているが、危険物施設の高経年化が進み、腐食・劣化等を原因とする事故件数が増加するなど、様々な課題が山積しています。第一線で実務に従事する職員は、各所属での事案対応に苦慮している事と思いますが、危険物科での各講師からのアドバイスや同期との意見交換を参考に、今後の方策を見出ししてください。



## 危険物科（危険物施設研修）

12月19日（火）、宮崎市消防局予防課 上米良 悠司司令、増野 勝士司令補の協力の下、宮崎石油基地及び九州エナジーEnejet 宮崎インター給油所へ視察研修に行きました。

宮崎石油基地には岸壁に接岸されたタンカーから屋外タンク貯蔵所への移送取扱所もあるため、各所属では見られない部分も視察でき、給油取扱所を含め危険物施設における査察時の注意点などを現地で学ぶことが出来ました。

宮崎石油基地



九州エナジーEnejet 宮崎インター給油所



## 危険物科（危険物流出事故対応）

12月20日（水）、谷口商会株式会社営業部 小野 雄二郎氏に危険物流出事故対応について御講義いただきました。消防法別表第一の品名に掲げられる危険物は、私たちの生活を豊かにする反面、取扱いを誤ると重大な事故を招きます。危険物の臭気や着色された色からの危険物の見分け方、道路等公共の場で流出した場合の対応、危険物の性質に応じた処理剤の使用などの実技を交えた講義となりました。

また、河川への流出等、水質事故時での現場でやってはいけないことや注意事項など幅広い内容を教えていただきました。

油種の判別



処理剤の説明



吸着剤の実験（処理剤散布後の適切処理の必要性）



処理剤を使用できない場合の対処法



## 危険物科(特別研修)

12月21日（木）、消防大学校 吉田 裕之助教授から「危険物施設に対する査察・違反処理」の講義をしていただきました。今回は特別研修として、県内消防局・消防本部の危険物担当職員にも幅広く聴講してもらいました。

講義では、火災予防分野のデジタル化や、車載用リチウムイオン蓄電池に係る危険物規制など、危険物行政に係る現状と課題について話されたあと、各所属での予防行政における課題について討議させ、各所属での違反処理の現状等を抽出し、無許可施設への対応等について深く学ぶ事が出来ました。



第 19 期危険物科、12 月 22 日（金）に修了。

## 1 月の主な行事

●火災調査科 1 月 22 日（月）～2 月 2 日（金）